

# じゃがいも屋の6次産業化。加工用ニーズを的確に捉えた設備投資で売上高大幅増！

株式会社久島農産（岩内郡共和町）

## 事業者プロフィール

所在地：岩内郡共和町

代表者：久島 敏洋

生産物：野菜

事業の特徴：規格外馬鈴薯を利用した  
総菜用カット加工品の製造・販売事業



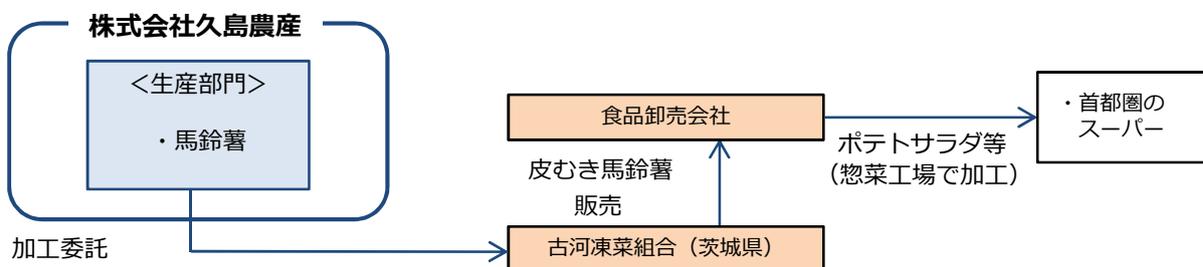
## 1 6次産業化への経緯・概要

- ・ブランド力がある羊蹄山麓馬鈴薯の規格外品の付加価値を向上させ、経営安定を図りたかった。
- ・出荷先である関東の食品卸売会社から、首都圏では惣菜用皮むき馬鈴薯の需要が高く、販路の確保が可能という話を聞き、新規事業として有望と考えた。
- ・平成26年7月、馬鈴薯選別施設を整備し、生産・選別した規格外品を、皮むき馬鈴薯に加工(\*)して、食品卸売会社に販売。  
※農事組合法人古河凍菜組合（茨城県）に加工を委託。

## 2 活用した支援施策

- ・総合化事業計画認定（H25）
- ・6次産業化推進事業（連携施設整備事業）（H25）  
（馬鈴薯関連施設、空洞検知センサー付選別機への補助）

《事業体制図》



## 3 生じた課題と対応方法

- ・馬鈴薯の鮮度維持のため、加工後の輸送時間を短くする必要  
→本事業を提案してくれた食品卸売会社から、委託加工先を紹介してもらい解決。
- ・加工用市場のニーズに対応するための設備投資  
→総合化事業計画の認定を受けて補助金が活用可能となり、施設・機械を導入できた。

## 4 今後の展望

- ・馬鈴薯の芽を取る工程が手作業であるため、自動芽取り機を導入し、作業の効率化を図りたい。

## 5 6次産業化へのアドバイス

- ・販路を確実に確保するためには、通年で商品を安定供給できるだけの体制構築が必要です。
- ・安定供給が可能になると、取引希望が増えて、安定的な売上確保につながります。



▲馬鈴薯選別施設



▲馬鈴薯皮むき作業  
(古河凍菜組合 (茨城県))



▲皮むき馬鈴薯の真空パック詰め作業  
(古河凍菜組合 (茨城県))

皮むき馬鈴薯は、主に関東のサラダ工場で蒸されてポテトサラダになります。

## PICK UP!

### 主な販売先

シントウアフレッシュ株式会社

有限会社菜匠

※どちらも関東の食品卸売会社

### お問合せ・アクセス

株式会社久島農産

住所：〒045-0031

岩内郡共和町梨野舞納209番地16

TEL：0135-63-2772



### 選別後の馬鈴薯規格外品

販売単価が安い規格外品に付加価値を付けることで、安定的な売上確保及び経営安定化につながりました。